

# 北見市総合戦略の基本フレーム

## 基本目標（成果指標：平成31年）

### ■「きたみ」の宝を活用した産業振興により 安定した雇用を生み出す

・生活基盤を確立させるため、雇用や仕事の場を創造  
・流出超過幅削減に向け、新たな雇用創出や地元企業とのマッチング、ワーク・ライフ・バランスなどを推進

- 新規求人数の増加（8,700件）
- 有効求人倍率の改善（1.00倍）
- 年間200万円以上の給与収入者数維持（33千人）

注）数値目標は平成31年値（以下同じ）

主な重要業績評価指標
各種雇用関係の相談件数 現状より2割増（300件）
農商工連携の事業化件数（10件） 製造品出荷額等の増加（220億円）
産学官金連携・支援件数増加（12件）
観光入込客数などの増加（2.1百万人） 外国人入込客数（4万人）

主な施策（数字は施策No.）
①雇用促進に向けた多面的な取組
②特色ある農林水産物を活用した産業振興
③「業種」から「職種」への視点の転換を図り、新たな分野に挑戦する地元企業や人材などの育成・支援
④着地型観光振興による雇用機会拡大

主 管 部
商工観光部 商工観光部 商工観光部
商工観光部 農林水産部
商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部
商工観光部 商工観光部

### ■「きたみ」の魅力を発信し新たな交流を促進する

・賑わいのあるまちづくりを実現させるための様々な交流を活発化  
・北見の知名度向上  
・流出超過幅削減に向け、移住やテレワークなどを推進

- 転出超過数の減少（3割減）

移住窓口経由の移住者増加（20人） 移住相談件数増加（60件）
サテライトオフィス数増加（8件） 情報通信関連の従業員数増加（322人）
P R拠点の新設 ふるさと納税額の増加（1億円）
地元就職の市内新卒者数増加（50名）

①移住に対する総合的な環境の整備
②新たな働き方の提唱と移住との連動強化
③戦略的シティプロモーション推進
④大学や企業等との連携による地元産業の側面支援と雇用促進

商工観光部 商工観光部
商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部
商工観光部
商工観光部 企画財政部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部 商工観光部
商工観光部

### ■子どもを産みやすく子育てに喜びを感じられる 環境を整える

・子どもを産みやすく、子育てを多面的に支援する取組を実施  
・学力向上に向けた各種の取り組みを展開  
・ワーク・ライフ・バランスの推進などにより、雇用や移住にもプラス効果を波及

- 出生数、出生率の増加、上昇（800人、1.54）
- 子育てサービス：0～2歳児定員数増加（1,164人）

子育て相談センター支援利用者の増加（31,100人）
婚活イベント開催件数、参加者数の増加（4件、160人）
ワーク・ライフ・バランス認定事業所制度の創設、女性の就職率増加
大学等進学率の上昇（50%） 土曜学校の利用者数（300人）

①安心して妊娠、出産、育児ができる総合的な支援
②婚活などに対する多面的な支援
③ワーク・ライフ・バランスの推進
④良好な教育環境の提供

子ども未来部 子ども未来部 子ども未来部 保健福祉部 子ども未来部 保健福祉部 子ども未来部 子ども未来部
市民環境部 商工観光部
商工観光部 市民環境部 学校教育部 子ども未来部 社会教育部 学校教育部 学校教育部
保健福祉部

### ■確かな暮らしを支える安心なまちをつくる

・人口減少においても豊かな生活や地域社会を維持・活性化  
・将来に向けて安心感を持てるまちづくりを実現  
・次世代に過度の負担を残さぬよう事業のあり方検討

- 市民満足度の評価改善（住み続けたい意向75%）
- 住みよさランキングの上昇（430位）

健康診査(がん検診)受診率向上(40%) 健康寿命の延伸
入院医療自給率の向上（93.4%）
バス利用者数の維持（258.6万人）
地域おこし協力隊員数増加（10人） 活動終了後の移住者数増加（5人）
将来負担比率の維持（118.0）

①自ら取り組む健康づくりへの支援
②地域医療体制の確保
③市民の交通手段の確保
④周辺地域との連携強化
⑤機能的かつ効率的な都市機能維持
⑥効果的・効率的な地域経営の実現

地域医療対策室 地域医療対策室
企画財政部 都市建設部 商工観光部 保健福祉部
企画財政部
都市建設部 都市建設部 企画財政部 都市建設部 都市建設部 企画財政部 都市環境部

## 長期ビジョン 人口97千人（平成52年）の実現